

## 災害事例を活用した類似災害防止のための具体的手法

- ◆背景 近年の災害に占める「**類似災害**」の割合は非常に高い
- ◆対策 作業手順書の作成や現地KY等において災害事例をいかに活用するかが、類似災害を防ぐポイント
- ◆要領 過去の貴重な財産である「**災害事例**」を作業手順KYに有効活用

### ①KY活動で使いやすい災害事例集の作成

使用データ/当社災害事例：約120件 建災防：約400件  
A4サイズ表面に災害状況図、裏面に原因・対策をラミネート

### ②作成した災害事例集の活用方法の提案

事故型に8分類し、専用のボックスに入れ選び易く  
前日の作業打合せ終了後に災害事例を選んでおく

KY活動で災害状況図を見せながら原因や対策について話し合い

# 災害事例を活用した類似災害防止のための具体的手法

【成果品】 A 4 サイズ、ラミネート加工

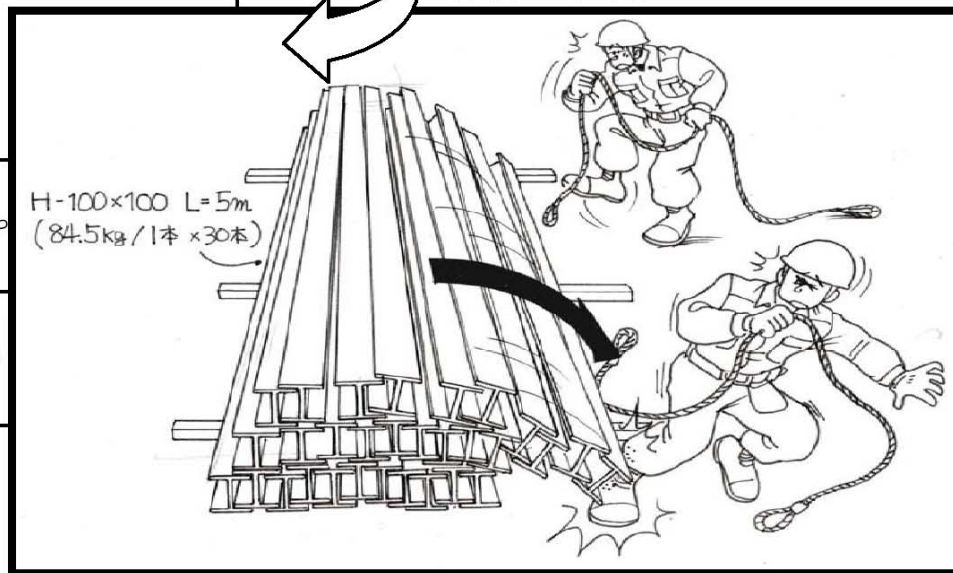
(裏面) 災害状況、原因、対策

05 崩壊

事故型による  
8分類

作業種	11 山留め壁工事						
事故型	05 崩壊・倒壊	傷病名	右足頸腓骨骨折		入場後	1日	
起因物	611 荷姿のもの	職種	07 土工(2次業者)	年齢	33歳	経験	2年
災害発生状況	被災者は同僚と、山留め鋼材(H100)の移動作業中、玉掛けワイヤーを外された鋼材が荷崩れを起こし、被災者に当たった。						
原因	<ul style="list-style-type: none"> <li>一度に30本・3段積み状態で、結束せずに移動した。</li> <li>玉掛けワイヤーを外す時、次の行動を起こそうとして鋼材に対し後ろ向きになった時、次の行動を起こそうとして鋼材に対し後ろ向きになっていた為逃げ遅れた。</li> </ul>						
対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>荷崩れしない量や形で吊る。</li> <li>玉掛けワイヤーを外す時は、荷から目を離さないか、用が無ければ場を離れる。</li> </ul>						

(両面印刷)



(表面) 災害状況図

# 災害事例を活用した類似災害防止のための具体的手法



専用ボックス  
による  
保管状況



# 災害事例を活用した類似災害防止のための具体的手法

## KY活動時の の使用状況

